様式第８号

今治市立中学校オンライン学習サービス利用業務　計画書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所在地 |  | | |
| 商号又は名称 |  | | |
| 代表者氏名 |  | | |
| 職（担当） |  | | |
| 氏名 |  | 電話番号 |  |

【記入要領】

１　表で示す審査の観点を踏まえて、貴社の提案を記入してください。

２　記入欄が不足する場合は、欄の大きさを変更しても構いません。

１　スムーズな導入

|  |  |
| --- | --- |
| 記　載　項　目 | 審査の観点 |
| オンライン学習サービスを導入するにあたって、導入手順や操作性を記入してください。 | ・生徒用アカウントの作成に要する期間はどのくらいか。  ・導入時のサポート体制はどのようなものがあるか。 |
| 記　　　　　入　　　　　欄 | |
|  | |

２　教育課題との整合性

|  |  |
| --- | --- |
| 記　載　項　目 | 審査の観点 |
| 生徒がアクティブラーニング（教員の一方的な講義形式の授業ではなく、生徒が能動的に考え、学習する教育法）を行うことが可能かどうかについてを記入してください。 | ・生徒自身が学習のつまずき等について、分析・評価し、生徒自身でつまずきを解決できる手段を選択し実践できるようになっているか。 |
| 記　　　　　入　　　　　欄 | |
|  | |

３　生徒の利便性

|  |  |
| --- | --- |
| 記　載　項　目 | 審査の観点 |
| 生徒はGoogleタブレット端末や家庭用パソコンで利用することが想定されるが、その時の利便性を記入してください。 | ・Web環境さえあれば、ユーザー名とパスワードを使うことにより、どこでも活用が可能か。また、Googleアカウントからのシングルサインオンは可能か。  ・特別な配慮が必要な生徒への配慮（視覚優位な生徒など）ができているか。  ・使用中のケア（質問や意見）への対応ができるか。 |
| 記　　　　　入　　　　　欄 | |
|  | |

４　個別学習

|  |  |
| --- | --- |
| 記　載　項　目 | 審査の観点 |
| オンライン学習サービスにある個別学習機能について記入してください。 | ・教員が必要に応じてWEB上で実施できる単元テスト等を配信することが可能か。  ・児童生徒が単元テスト等の結果から学習のつまずき等を把握することができるか。  ・テストの結果に紐付いた動画教材、ドリル教材が豊富にあり、各個人に応じて提案することが可能か。 |
| 記　　　　　入　　　　　欄 | |
|  | |

５　教員の業務負担軽減

|  |  |
| --- | --- |
| 記　載　項　目 | 審査の観点 |
| オンライン学習サービスにおける配信・管理機能について記入してください。 | ・学習の成果はわかりやすいか。  ・統計、集計機能により、成果の確認方法の多様性と利便性はどうか。  ・生徒の進度と学習結果を把握しやすいか。  ・各個人や集団の習熟度は確認しやすいか。  ・教材の変更や修正が素早くできるか。  ・教育上の個人情報、機密情報がシステムのセキュリティにより守られているか。  ・転出入の対応は、作業手順が簡単か。 |
| 記　　　　　入　　　　　欄 | |
|  | |

６　学習意欲の持続

|  |  |
| --- | --- |
| 記　載　項　目 | 審査の観点 |
| 学習意欲の持続のための工夫点について記入してください。 | ・問題や動画はわかりやすいか。  ・教材の提示の方法はわかりやすいか。  ・ランダムの出題などにより、何度でも学習（テスト）できるか。  ・コンテンツの多様性はどうか。 |
| 記　　　　　入　　　　　欄 | |
|  | |